

平成 17 年 3 月 15 日

平成 17 年 3 月卵稚仔調査結果速報

鹿児島県水産技術開発センター

独立行政法人 水産総合研究センターの委託事業である資源評価調査事業において下記のとおり卵稚仔調査を行いましたので速報します。

1 調査日程

平成 17 年 3 月 1 日～ 4 日

2 調査船

くろしお (2 6 0 トン)

3 調査方法及び定点

別図の 25 定点において改良型ノルパックネットを鉛直方向に曳網し、卵、稚仔魚等を採集した。

4 調査結果

下記のとおり、1 定点当たりの採集数により比較した。

経年比較については、マイワシシラスが減少し、カタクチイワシシラス主体となった平成 7 年以降で比較した。

【カタクチイワシ】

西薩海域

・卵の採集状況

採集数は、高水準だった平成 11～12 年及び 16 年に及ばないものの比較的高水準で、分布は甕島、薩摩半島周辺海域など広域にみられた。

・稚仔の採集状況

採集数は、高水準だった平成 11～12 年並みで、分布は甕島島周辺海域に多く見られた。

薩南・大隅東部海域

・卵の採集状況

採集数は、高水準だった平成 14～15 年並みで、分布は薩摩半島周辺海域に多くみられた。

・稚仔の採集状況

採集数は、高水準だった平成 11～12 年及び 15 年並みで、分布は熊毛海域に多く見られた。

【マイワシ】

西薩海域、大隅東部海域ともに卵、稚仔魚ともに採集がみられず、マイワシの産卵や稚仔魚等の資源回復の兆候はみられなかった。

《担当連絡先》

水産技術開発センター

資源管理部 加治屋

Tel (0993)27-9212

Fax (0993)27-9218